

CASIO®**5611*JA****操作ガイド****5611**

このたびは、本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

この時計の特長

この時計は、次の機能を備えています。

◆ワールドタイムがわかります

世界 48 都市の時刻を表示できます。

→ P.18

◆ストップウォッチとして使えます

経過時間を計測できます。

→ P.20

◆タイマーとして使えます

設定時間をカウントダウン計測します。残り時間が 0 になると、タイムアップ音でお知らせします。

→ P.22

◆アラームを設定できます

設定した時刻になると、アラーム音でお知らせします。

→ P.24

安全上のご注意

絵表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。



死亡または重傷を負う可能性が大きい内容を示しています。



死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



軽傷を負う可能性および物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

絵表示の例



△記号は「気をつけるべきこと」(注意)を意味しています。



⊘記号は「してはいけないこと」(禁止)を意味しています(左の例は分解禁止)。



●記号は「しなければならないこと」(強制)を意味しています。



危険

電池について

- ⊘ ボタン電池を取り外した場合は、電池を誤飲しない、させない。特に乳幼児の手が届く所に電池を置かない。

電池を飲み込んだ場合、または飲み込んだ恐れがある場合は、直ちに医師と相談してください。電池を飲み込むと、短時間で化学やけどや粘膜組織の貫通などを引き起こし、死亡事故の原因になります。



警告

スキューバダイビングに使用しない

- ⊘ 本機をスキューバダイビングに使用しない。
本機はダイバーズウォッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。

分解・改造しない

- ⊘ 本機を分解・改造しない。
けがの原因となります。



注意

お手入れについて

- ⓘ ケース・バンドは常に清潔にして使う。
ケース・バンドは汚れからさびが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。特に、海水に浸した後、放置するとさびやすくなります。

かぶれについて

- ⓘ 時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していません。使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。

1. 金属・皮革に対するアレルギー
2. 時計の本体およびバンドの汚れ・さび・汗など
3. 体調不良など






バンドは余裕を持たせて使用する。


きつくしめると、汗をかきやすく、空気の通りが悪くなり、かぶれを起こす恐れがあります。

「抗菌防臭バンド」は細菌の繁殖とにおいの発生を抑えます。皮膚のかぶれを防ぐものではありません。

かぶれなど、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。

ご使用にあたって

-  **時計の表示は、安全な場所で確認する。**
思わぬ転倒や、けが、事故の原因となることがあります。特に、道路でのマラソンやジョギング、自転車やバイク・自動車などの運転中にご注意ください。また、第三者への接触による事故防止にもご注意ください。
-  **時計の着脱に注意する。**
バンドの中留で爪を傷つける恐れがあります。特に、長く伸ばした爪では、中留の操作はおやめください。
-  **就寝時は時計を外す。**
思わぬけがやアレルギーによるかぶれの原因となることがあります。
-  **小さなお子様と接するときは、時計を外す。**
お子様のけがやアレルギーによるかぶれの原因となることがあります。
-  **電池消耗で時計が止まった場合は、速やかに電池を交換する。**
電池の液漏れによる周囲の汚損の原因となることがあります。

-  **時計本体(裏ぶたを含む)やバンドに製品保護シールが付いている場合は、ご使用になる前に必ずはがす。**
シールをはがさずにご使用になると、「時計本体やバンド」と「シール」との隙間に汚れが付着し、さびやかぶれの原因となることがあります。

目次

この時計の特長	表紙裏面	ワールドタイム.....	18
安全上のご注意	1	ワールドタイム都市を選ぶ.....	18
本書について	6	サマータイム (DST) の設定	19
本文中の記号について	6	ストップウォッチ	20
操作部と表示について.....	6	ストップウォッチモードに切り替える	20
液晶表示について	7	計測する.....	20
ご使用になる前に.....	8	タイマー.....	22
時刻と日付の設定.....	8	計測時間を設定する	22
モードの種類と切り替え.....	9	計測する.....	23
各モードでできること.....	9	タイムアップ音を止める.....	23
モードの切り替え.....	10	アラーム・時報.....	24
共通機能.....	11	アラームモードに切り替える.....	24
時刻と日付.....	13	アラーム時刻を設定する	24
ホーム都市、サマータイムを設定する.....	14	アラーム・時報のオン / オフ	25
12/24 時間制、時刻、日付の設定	15	アラーム音を止める.....	26
		アラーム音を確認する (モニターアラーム)	26

ライト.....	27	電池交換について.....	39
ボタンを押して点灯させる.....	27	金属バンドの駒詰めについて.....	39
点灯時間を切り替える.....	27	UTC（協定世界時）とタイムゾーン.....	40
針の位置補正.....	28	都市コード一覧表.....	41
針の位置を補正する.....	28		
ボタン操作音のオン / オフ.....	30		
故障かな?と思ったときは.....	31		
針の動きと表示.....	31		
時刻設定.....	31		
ワールドタイムモード.....	31		
主な機能表示.....	32		
製品仕様.....	33		
ご使用上の注意.....	34		
お手入れについて.....	38		

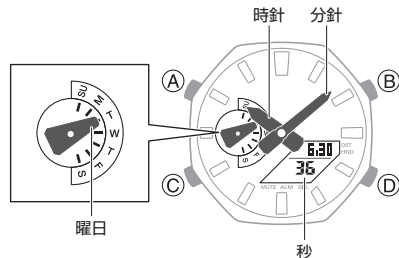
本書について

本文中の記号について

- 注意**：誤った使用方法によるけがや故障を防ぐための情報を記載しています。
- 重要**：正しく使用するために必要な情報を記載しています。
- 参考**：各機能や操作の説明に関する補足情報を記載しています。
- ：**：詳細の説明や関連する項目などの参照ページを案内しています。

操作部と表示について

この時計の操作は、①～④ ボタンを使用します。



参考

- この取扱説明書では各ボタンの操作を説明するために、図に記載した文字を使用しています。
- この取扱説明書に記載しているイラストは、視認性を考慮して実際のものとは異なる描写をしているものがあります。また、一部を除き、アナログ針を省略しています。

液晶表示について

製品により液晶表示のタイプが異なります。

- 1つの製品でタイプを切り替えることはできません。

白地に黒



黒地に白



本書は「白地に黒」のタイプのイラストで説明します。

ご使用になる前に

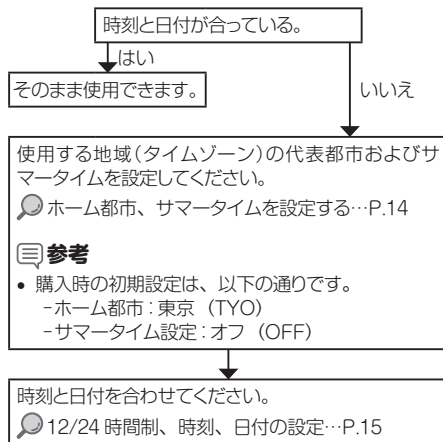
この時計をお使いになるには、「時刻・日付」の設定が必要です。

時刻と日付の表示を合わせたら、「モードの種類と切り替え」と操作したい機能の説明をお読みください。

 モードの種類と切り替え…P.9

時刻と日付の設定

時刻と日付の表示を確認して、チャートに従ってください。



モードの種類と切り替え

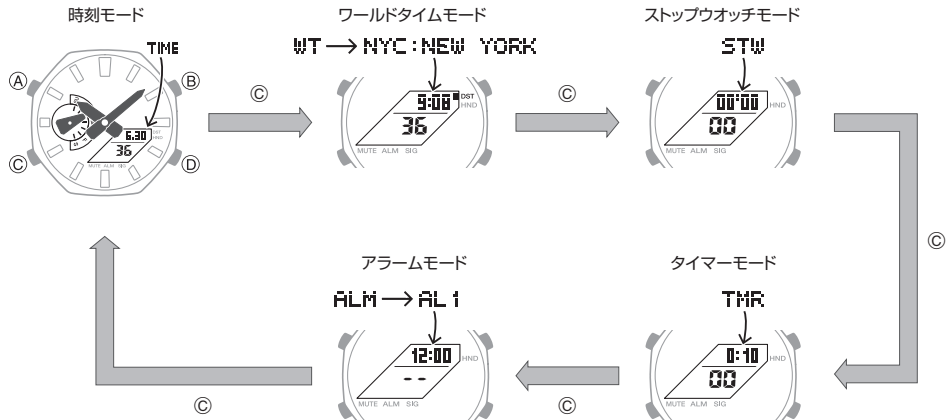
この時計には、機能に応じたいくつかのモードがあります。各モードの機能とモード切り替え方法は以下の通りです。また、各モードに共通している機能や操作は、11 ページを参照してください。

各モードでできること

モード	機能	参照ページ
時刻	<ul style="list-style-type: none">ホーム都市の時刻・曜日・日付表示時刻、日付、サマータイムの設定ワールドタイム都市と時刻の確認ライト点灯時間の設定ボタン操作音の設定	P.13 P.14 P.18 P.27 P.30
ワールドタイム	<ul style="list-style-type: none">世界 48 都市 (31 タイムゾーン) の時刻を表示	P.18
ストップウォッチ	<ul style="list-style-type: none">経過時間の計測	P.20
タイマー	<ul style="list-style-type: none">タイマーの設定、計測	P.22
アラーム	<ul style="list-style-type: none">アラーム時刻の設定アラームと時報のオン / オフ設定	P.24


モードの切り替え

◎ ボタンを押すごとに、以下のモードに切り替わります。



参考

- どのモードで操作していても、**Ⓒ** ボタンを3秒以上押し続けると時刻モードに戻ります。ボタン操作音がオンに設定されていると、このときピピッと2回高い音が鳴ります。
- ボタン操作音がオンに設定されているときは、**Ⓒ** ボタンを押すごとに音が鳴ります。時刻モードに戻るときは、高い音が鳴ります。

 ボタン操作音のオン / オフ…P.30

共通機能

以下の機能と操作は各モードに共通しています。

◆ 針を退避させて、他の表示を見やすくする

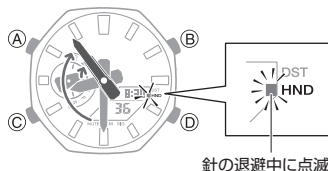
時針と分針を一時的に移動させて、画面など他の表示を見やすくすることができます。

- どのモードでも有効です。ただし各モード中の設定モードでは、この機能を使わなくても針が自動で退避します。

① **Ⓑ** ボタンと **Ⓒ** ボタンを同時に押します。

- 時針と分針が、画面に重ならない場所に移動します。

例：8時30分から退避させた場合



- ② もう一度 ⑧ ボタンと ⑨ ボタンを同時に押すと、針が通常の位置（時刻表示）に戻ります。

☰ 参考

- 針の退避中も、退避させていないときと同じようにボタンの操作ができます。
- モードを変えると、針の退避は解除されます。

🔍 モードの切り替え…P.10

- 何も操作せず約1時間経つと、針の退避は解除されます。

◆ 自動復帰機能

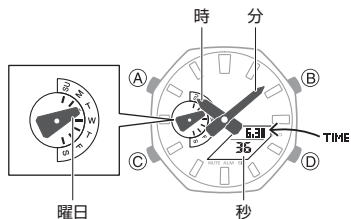
- 各モードで設定中（デジタル表示が点滅）に2～3分間何も操作しないと、自動的に設定画面を抜けて通常の画面に戻ります。

◆ 早送り

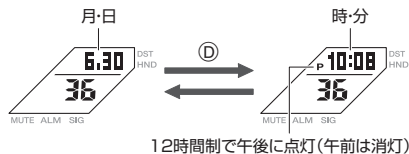
- 各モードで設定をするとき、⑩ および ⑧ ボタンを押して設定内容を変更します。
- ⑩ または ⑧ ボタンを押し続けると、設定値を早送りできます。

時刻と日付

時刻モードでは、ホーム都市の時刻と日付・曜日を知らることができます。




デジタル表示部は ④ ボタンを押すごとに、表示が次のように切り替わります。



- ④ ボタンを押すと、ホーム都市の都市名（英語）を確認できます。

ホーム都市、サマータイムを設定する

ホーム都市は、都市コード一覧表の48都市(31タイムゾーン)の中から、この時計を使用する場所と同じタイムゾーンの都市を設定します。また、使用する国や地域に応じてサマータイム(DST)を設定します。ホーム都市を正しく設定しないと、「ワールドタイム都市」の時刻を正しく表示しない原因になります。

 都市コード一覧表…P.41

✓重要

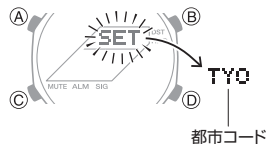
- 日本で使用する場合は、ホーム都市を東京(TYO)に設定します。

🗨️参考

- ① ① A ボタンを押すと、ホーム都市の都市コードを確認できます。
- ② サマータイムとは、DST (Daylight Saving Time) とも言い、通常の時刻(スタンダードタイム)から1時間進める夏時間制度のことです。サマータイムの実施期間や実施地域は、国によって異なります。また、サマータイム制度を採用していない国や地域もあります。

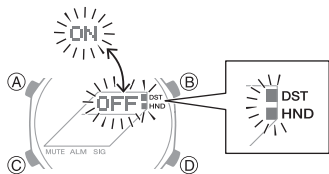
- ① 時刻モードで ① A ボタンを押し続け、表示の [SET] の点滅が消え、都市コードが表示されたらボタンから指を離します。

- ホーム都市を設定できる状態になります。



- ② ② D または ② B ボタンを押して、都市コードを選びます。
- ③ ③ C ボタンを押して、サマータイム(DST)設定画面に切り替えます。

- ④ ① または ② ボタンを押して、オン (ON) とオフ (OFF) を切り替えます。



DST OFF	通常の時刻を表示します。
DST ON	サマータイムを表示します。

- ⑤ ③ ボタンを押して、設定を終了します。
サマータイムを設定すると、[DST] が点灯します。

参考

- ホーム都市を「UTC」に設定しているときは、サマータイム (DST) のオンとオフを切り替えできません。

12/24 時間制、時刻、日付の設定

デジタルの時刻を合わせると、針も同じ時刻を示します。

重要

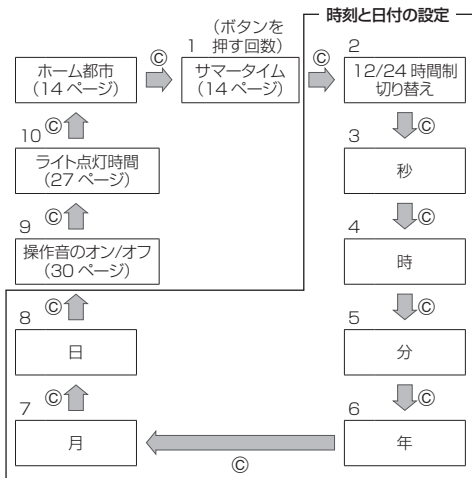
- 時刻と日付を合わせる前に、ホーム都市を設定してください。
🔍 ホーム都市、サマータイムを設定する…P.14
- デジタルの時刻表示と針が示す時刻が合っていないときは、針の位置を補正する必要があります。
🔍 針の位置補正…P.28

◆ 時刻と日付の合わせかた

- 時刻モードで ④ ボタンを押し続け、表示の [SET] の点滅が消え、都市コードが表示されたらボタンから指を離します。
 - ホーム都市を設定できる状態になります。

② ③ ボタンを押して、設定する項目を選択します。

③ ボタンを押すごとに以下の順序で設定項目が切り替わります。



③ 以下のように設定を変更します。

画面	変更項目	操作
12H	12 時制 (12H) と 24 時制 (24H) の切り替え	④ または ③ ボタンを押す
36	秒を「00」にリセット -30 ~ 59 秒のときは 1 分 繰り上がります	④ ボタンを押す
P 10:08	「時」「分」の変更	
2020	「年」の変更	④ または ③ ボタンを押す
6.30	「月」「日」の変更	

④ ④ ボタンを押して、設定を終了します。

 **参考**

- 日付の設定は、月ごとの日数の違いや、うるう年にも対応しています（フルオートカレンダー）。
- 12 時間制に設定したときは、正午から午後 11:59 まで午後を示す [P] が点灯します。24 時間制の場合は、[P] が点灯しません。
- 「曜日」は自動的に設定されますので、「年」は正しく設定してください。

ワールドタイム

世界 48 都市 (31 タイムゾーン) の時刻を知ることができます。ワールドタイムモードで選択した都市を「ワールドタイム都市」といいます。

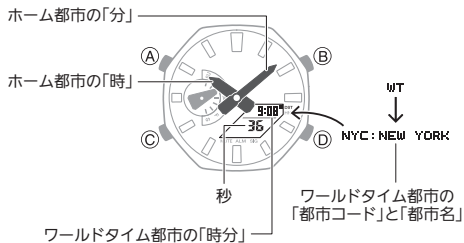
参考

- (A) ボタンを押すと、ワールドタイム都市の都市名 (英語) を確認できます。

ワールドタイム都市を選ぶ

① 時刻モードで (C) ボタンを 1 回押して、ワールドタイムモードに切り替えます。

- ワールドタイムモードに切り替えると、都市コードと都市名 (英語) を流れるように 1 回表示して、その後はワールドタイム都市の「時分」を表示します。都市を変更したときも同様に表示します。

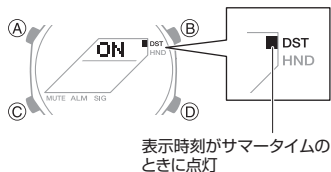


② (D) ボタンを押して、都市コードを切り替えます。

- 🔍 都市コード一覧表…P.41

サマータイム (DST) の設定

- ワールドタイムモードで、**A** ボタンを2秒以上押し続けます。[DST] [ON] または [DST] [OFF] が点滅した後、オン/オフが切り替わります。



参考

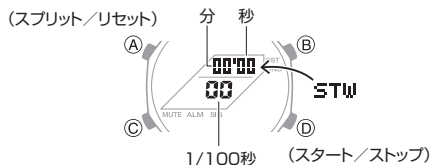
- ワールドタイム都市に UTC を設定した場合、サマータイム設定の切り替えはできません。
- サマータイム設定は、選択している都市にのみ適用します。他の都市には影響しません。

ストップウォッチ

ストップウォッチは計測開始から 1 時間は 1/100 秒単位で、それ以降は 1 秒単位で最大 24 時間計測できます。計測範囲を超えた場合は、0 に戻って停止します。

ストップウォッチモードに切り替える

- 時刻モードで **◎** ボタンを 2 回押して、ストップウォッチモードに切り替えます。



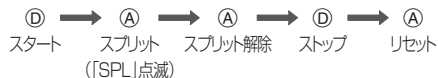
計測する

- ボタン操作は、以下の通りです。

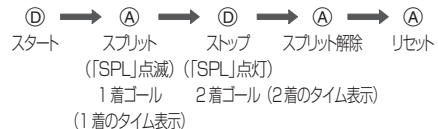
- ・ 経過時間計測



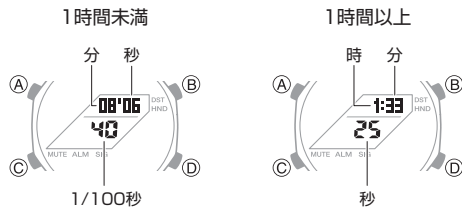
- ・ スプリットタイム (途中経過時間) 計測



- ・ 1・2 着同時計測



- 計測開始から 1 時間までは、1/100 秒単位で経過時間を表示します。1 時間以降は、1 秒単位で表示します。



参考

- 計測中に他のモードに切り替えても、内部で計測を継続します。ただしストップウォッチモードに戻ったときは、スプリットタイム表示が解除されています。

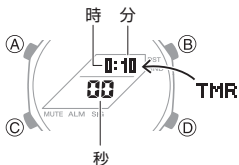
タイマー

タイマーは、1 秒単位で 24 時間まで設定することができます。タイムアップになると 10 秒間のタイムアップ音が鳴ります。

計測時間を設定する

- 1 時刻モードで © ボタンを 3 回押して、タイマーモードに切り替えます。

🔍 モードの切り替え…P.10



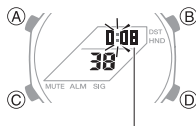
- タイマー計測中の場合は、© ボタンを押して計測を停止してから (A) ボタンを押して計測時間をリセットします。
 - タイマー計測が一時停止している場合は、(A) ボタンを押して計測時間をリセットします。
- 2 (A) ボタンを押し続け、表示の [SET] の点滅が消え、「時」が点滅したらボタンから指を離します。
 - 3 © ボタンを押すごとに、「時」「分」「秒」の点滅が切り替わります。
選んだ所が点滅表示します。
 - 4 © または (B) ボタンを押して、「時」「分」「秒」を設定します。
 - 5 (A) ボタンを押して、設定を終了します。

計測する

- タイマー計測のボタン操作は、以下の通りです。

(D) → (D) → (D) → (D) → (A)
 スタート ストップ (再スタート) (ストップ) リセット

カウントダウン中



残り時間を表示します。

タイムアップ音を止める

- いずれかのボタンを押すとタイムアップ音が止まります。

 参考

- 他のモードに切り替えていても、タイムアップ音が鳴ります。

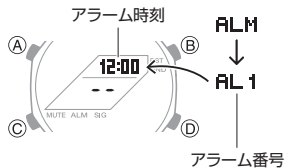
アラーム・時報

アラームは5つの時刻を設定できます。設定した時刻になるとアラーム音が10秒鳴ります。また、毎正時(00分)に時報を鳴らすこともできます。

アラームモードに切り替える

- 時刻モードで **③** ボタンを4回押して、アラームモードに切り替えます。

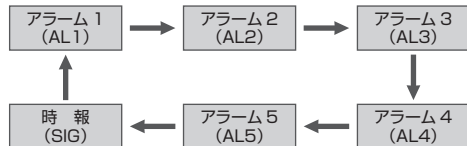
アラーム番号(AL1、AL2、AL3、AL4、AL5、SIG)のうち前回表示されたものが表示された後、[ON] (オン) または[-] (オフ) が表示されます。



- アラームモードで何もせず約2分から3分が経過すると、時刻モードに自動的に戻ります。

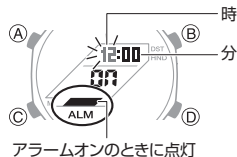
アラーム時刻を設定する

- ① アラームモードで **②** ボタンを押して、設定するアラーム番号を選びます。



- ② **④** ボタンを押し続け、表示の[SET]の点滅が消え、アラーム時刻の「時」表示が点滅したらボタンから指を離します。

[ALM] が点灯して、アラーム設定がオンになります。



- ③ ③ ボタンを押すごとに、「時」または「分」の点滅が切り替わります。
選んだ方が点滅表示します。
- ④ ④ または ⑤ ボタンを押して、「時」または「分」を設定します。
・ 12 時間制で表示している場合、午後は [P] を表示します。
- ⑤ ⑥ ボタンを押して、設定を終了します。

アラーム・時報のオン / オフ

- ① アラームモードで ④ ボタンを押して、設定するアラーム番号または時報を選びます。
- ② ⑥ ボタンを押して、アラームまたは時報のオン / オフを切り替えます。
・ ⑥ ボタンを押すごとにアラームまたは時報のオン ([ON] 表示) とオフ ([-] 表示) が切り替わります。

アラームオン

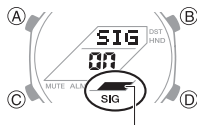
<アラーム表示>



アラームオンのときに点灯

時報オン

<時報表示>



時報オンのときに点灯

アラーム音を止める

- いずれかのボタンを押すとアラーム音が止まります。

アラーム音を確認する (モニターアラーム)

- アラームモードで **Ⓧ** ボタンを押し続けると、押している間、アラーム音が鳴ります。

ライト

暗いところで時計の表示を見るときに、ライトを点灯させて画面を明るくすることができます。

ボタンを押して点灯させる

● ② ③ ボタンを押すと、ライトが点灯します。

参考

- ライト点灯中にアラーム音が鳴ると、消灯します。
- ④ ボタンを押し続けた後の設定状態にあるときや、針が早送りまたは早戻しされているとき、ライトは点灯しません。

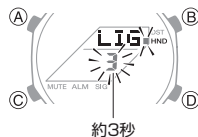
点灯時間を切り替える

① 時刻モードで、④ ボタンを押し続け、表示の [SET] の点滅が消え、都市コードが表示されたらボタンから指を離します。

② ③ ボタンを 10 回押して、ライト点灯時間選択画面に切り替えます。

🔍 参照…P.16

- [1] または [3] が点滅します。



③ ④ または ③ ボタンを押して、[1] (1.5 秒間点灯) または [3] (3 秒間点灯) を選びます。

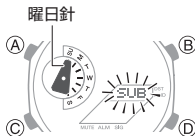
④ ④ ボタンを押して、設定を終了します。

針の位置補正

強い磁気や衝撃を受けると、針の時刻とデジタル表示の時刻が合わないことがあります。そのようなときは、針の位置を補正します。

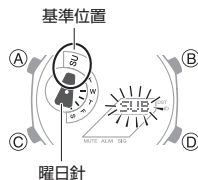
針の位置を補正する

- 時刻モードで、**Ⓐ** ボタンを5秒以上押し続け、**[SUB]** が点滅したらボタンから指を離します。
 - 曜日針を補正できる状態になります。



- 曜日針が基準位置 (**[SU]** 位置) を指していない場合は、**Ⓓ** または **Ⓑ** ボタンを押して基準位置に合わせます。

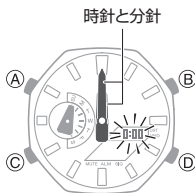
- Ⓓ** または **Ⓑ** ボタンを押し続けると早送りまたは早戻しができます。



- Ⓒ** ボタンを押します。

- [0:00]** が点滅し、時計と分針を補正できる状態になります。

- 4 時針と分針が 12 時位置を指していない場合は、
① または ② ボタンを押して 12 時位置に合わせます。



- 5 ① ボタンを押すと、時刻モードに戻ります。

✓ **重要**

- 針の位置補正が終了したら、時刻モードで、針の時刻とデジタル表示の時刻が合っているかご確認ください。もし合っていない場合は、もう一度上記の操作をしてください。

ボタン操作音のオン / オフ

ボタンを押したときに鳴る操作音のオン / オフ設定ができません。

① 時刻モードで **A** ボタンを押し続け、表示の [SET] の点滅が消え、都市コードが表示されたらボタンから指を離します。

② **C** ボタンを 9 回押して、操作音のオン / オフ設定画面に切り替えます。

 参照…P.16

[KEY ♪] または [MUTE] を表示します。

③ **D** または **B** ボタンを押して、[KEY ♪] (操作音オン) または [MUTE] (操作音オフ) を選びます。

操作音がオフのときは、[MUTE] が点灯します。


参考

- 操作音の設定がオフの場合でも、アラーム音、時報、タイムアップ音は鳴ります。



④ **A** ボタンを押して、設定を終了します。

故障かな?と思ったときは


針の動きと表示

状況	原因と対処
針の時刻とデジタル表示の時刻が合っていない	強い磁気や衝撃の影響で針の位置が合わなくなることがあります。位置の補正を行ってください。  針の位置補正…P.28

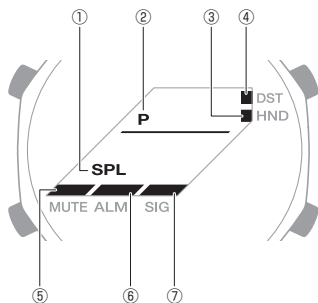
時刻設定

状況	原因と対処
現在時刻の表示が数時間ずれている	ホーム都市の設定が正しくありません。ホーム都市の設定を確認してください。  ホーム都市、サマータイムを設定する…P.14
現在時刻の表示が1時間ずれている	サマータイムの設定が正しくありません。サマータイムの設定を確認してください。  ホーム都市、サマータイムを設定する…P.14

ワールドタイムモード

状況	原因と対処
設定したワールドタイム都市の時刻がずれている	サマータイムの設定が正しくありません。  サマータイム (DST) の設定…P.19

主な機能表示



番号	表示内容	参照ページ
①	スプリット中に点灯	P.20
②	午後に点灯（午前は消灯）	P.13
③	針が退避中	P.11
④	サマータイムを時刻表示中	P.19
⑤	操作音をオフに設定済み	P.30
⑥	アラームをオンに設定済み	P.25
⑦	時報をオンに設定済み	P.25

製品仕様

精 度	: 平均月差±15秒
基 本 機 能	: アナログ部 時・分 (20 秒運針)・曜日 デジタル部 時・分・秒・月・日、午前/午後(P)/ 24時間制表示、フルオートカレンダー(2000~2099年)
ワールドタイム機能	: 世界48都市(31タイムゾーン)と協定世界時(UTC)の時刻を表示、サマータイム設定機能
ストップウォッチ機能	: 計測単位 1時間未満 1/100秒 1時間以上 1秒 計測範囲 23時間59分59秒 (24時間計) 計測機能 通常計測、積算計測、 スプリット計測、 1・2着同時計測
タイマー機能	: 計測単位 1秒 計測範囲 24時間 セット単位 1秒 セット範囲 1秒~24時間

アラーム機能 : 時刻アラーム
アラーム数 5本
セット単位 時・分
アラーム報音時間 10秒間
時報 毎正時に電子音で報知

そ の 他 : ダブルLEDライト、
ライト点灯時間切り替え、
操作音オン/オフ設定、
針退避機能

使 用 電 池 : SR726W 2個(電池別途販売)

電 池 寿 命 : 約3年

- アラーム: 10 秒 / 日
- ライト: 1.5 秒 (1 回) / 日

改良などのため、仕様は予告なく変更されることがあります。

ご使用上の注意

■防水性

- 防水時計は時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されているもので、次のように分類されます。

表示	時計の表面または裏ぶたに表記	日常生活用防水	日常生活用強化防水		
		「BAR」表記無し	5気圧防水	10気圧防水	20気圧防水
使用例	洗顔、雨	○	○	○	○
	水仕事、水泳	×	○	○	○
	ウインドサーフィン	×	×	○	○
	スキューダイビング(素潜り)	×	×	○	○

- 専門的な潜水=スキューバダイビング(空気ボンベ使用)でのご使用はお避けください。
- 時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されていないものは防汗構造になっておりませんので、多量の汗を発する場合、もしくは湿気が多い場所でのご使用や直接水に触れるようなご使用はお避けください。
- 防水構造の機種でも、以下のご使用はお避けください。
防水性能の低下や、ガラスの内側が曇る原因になります。
 - 「水中で」および「時計に水分がついた状態で」りゅうずやボタンを操作すること
 - 入浴のときに使用すること
 - 温水プールやサウナなどの高温多湿な環境で使用すること

- 時計を手につけたまま手洗い/洗顔/家事などをするとときに、石鹸や洗剤を使うこと

- 海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れを拭き取ってください。
- 防水性を保つために定期的(2~3年を目安)なパッキン交換をおすすめします。
- 電池交換の際、防水検査を行いますので、必ず「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください(特殊な工具を必要とします)。
- 防水時計の一部にデザイン上、皮革バンドを使用しているモデルがありますが、皮革バンド付の状態では、水仕事・水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。
- 時計が急冷された場合など、ガラスの内側が曇ることがありますが、すぐに曇りが無くなるようであれば特に問題はありません。夏季に高温の室外から室内に入りエアコンの吹き出し口付近で冷気にさらされたり、冬季に暖かい室内から出て屋外の冷気や雪に触れた場合など、外気と時計内部の温度差が大きくなることによって曇る時間が長くなる場合があります。
なお、曇りが消えなかったり、時計内部に水が残っている場合は、ただちにご使用をやめて、修理を「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。

■バンド

- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。

- バンドは、劣化やさびなどにより、切れたり外れたりすること、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。これらは、時計の落下や紛失、けがの原因となります。バンドは常にお手入れをして清潔な状態でご使用ください。
- バンドに弾力性がなくなる、ひび割れ、変色、緩み、接合部のピンの飛び出しや抜け落ちなどの異常がある場合は、ご使用をやめてください。点検・修理（有償）や新しいバンドとの交換を、「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。

■温度

- 自動車のダッシュボードや暖房器具の近く等の高温になる場所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり、止まったり、故障の原因となります。
- +60℃以上の所に長時間放置すると液晶パネルに支障をきたすことがありますのでご注意ください。液晶表示は、0℃以下や+40℃以上では、表示が見えにくくなることがあります。

■ショック

- 通常の使用状態でのショックや軽い運動（キャッチボール、テニスなど）には十分耐えますが、落としたり、強くぶつけたりすると、故障の原因になります。ただし、耐衝撃構造の時計の場合（G-SHOCK/BABY-G/G-MS）は腕につけたままでチェーンソーなどの強い振動や、激しいスポーツ（モトクロスなど）でのショックを受けても時計には影響ありません。

■磁気

- アナログ時計やコンビネーション（アナログとデジタル）時計は、針を動かすために磁石の性質を利用したモーターを駆動させる方式を採用していますが、このモーターは強い磁気（オーディオ機器のスピーカー、磁気ネックレス、携帯電話など）を発生する器具に近づけるとモーターの回転に影響を受け、針の「遅れ・進み・止まり・誤った時刻表示」などの原因となります。
- 極度に強い磁気（医療機器など）は誤動作や電子部品を破損する恐れがありますのでお避けください。

■静電気

- 静電気により誤った時刻を表示したりします。また、極度に強い静電気は、電子部品を破損する恐れがあります。
- 静電気により、一時的に液晶の点灯していない部分ににじみ現象が発生することがあります。

■薬品類

- シンナー、ガソリン、各種溶剤、油脂またはそれら含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類等が付着すると、樹脂ケース、樹脂バンド、皮革などに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

■保管

- 長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などを拭き取り、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

■樹脂部品について

- 長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が樹脂部品に移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取り、他の製品に密着させたままにしないでください。
- 長時間、直射日光（紫外線）に当てたり、汚れが付着したまま放置すると色あせする場合があります。
- 塗装部品は、使用状況（過度の外力、連続したこすれ、衝撃等）により磨耗し色落ちしたりすることがあります。
- バンドにプリントがしてある場合は、プリント部分を強くこすると他の部分に色がつくことがあります。
- 蛍光商品は、長時間濡れたままにしておくと色が落ちる恐れがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取って、乾かしてください。
- スケルトン（透明）仕様の部品は、汗や汚れ等の吸収や高温多湿への放置により変色を起こすことがあります。
- ご使用状態や保管環境により異なりますが、日々のご使用や長期保管によって劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

■皮革バンドについて

- 長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が皮革バンドに移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに柔らかい布などで軽く拭いて、他の製品に密着させたままにしないでください。
- 長時間、直射日光（紫外線）に当てたり、汚れが付着したまま長時間放置すると色あせする場合があります。
ご注意：皮革バンドは、摩擦・汚れにより色を移したり、色落ちすることがあります。

■金属部品について

- 金属は、ステンレスやメッキ品でも汚れたままご使用になりますと、さびが発生することがあります。汗をかいたときや水に濡らしたときは、柔らかい吸湿性の良い布などでよく拭き取った後に、通気性の良い場所に保管し、よく乾燥させてください。
- ときどき、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹼水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸湿性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹼水がかからないようにしてください。

■抗菌防臭バンドについて

- 抗菌防臭バンドは汗などによる細菌の増殖を抑え、においの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効果を上げるために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸湿性の良い柔らかい布で拭き取り、常に清潔にしてご使用ください。抗菌防臭バンドは微生物や細菌の増殖を抑えるためのもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。

■液晶表示について

- 液晶表示は、見る方向によって表示が見えにくくなる場合があります。

万一、本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

お手入れについて

■お手入れのしかた

時計も衣類同様、直接身につけるものです。長くお使いいただくために、汚れ・汗・水分などは柔らかい布などでこまめに拭き取り、常に清潔な状態でご使用ください。

- 海水や泥がついた場合は、真水でよく洗い流してください。
- 金属バンドおよび樹脂バンドの金属部品は、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸湿性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。
- 樹脂バンドは、水で洗い、柔らかい布などで水分を拭き取ってください。また、樹脂バンドの表面にシミのような模様が発生することがありますが、人体および衣類への影響はありません。布などで拭き取ってください。
- 皮革バンドは、水や汗がついた場合には、柔らかい布などで軽く拭いてください。
- りゅうずやボタンや回転ベゼルは、長期間操作しないと動きが悪くなる場合があります。ときどき、りゅうずや回転ベゼルの回したり、ボタンを押したりしてください。

■お手入れを怠ると

〈さび〉

- 時計で使用している金属はさびにくい性質ですが、汚れによりさびが発生します。
 - 汚れにより酸素が絶たれると、表面の酸化皮膜が維持できなくなり、さびが発生します。
- さびが発生すると、金属部分に鋭利な箇所ができたり、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。異常に気がついた場合は、ご使用をやめて、修理（有償）を「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。
- 表面はきれいでも、すまみに付着した汚れやさびがしみ出して、衣類の袖を汚したり、皮膚がかぶれたり、時計の性能が劣化することがあります。

〈劣化〉

- 樹脂バンドや樹脂ベゼルは、汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場所に放置すると経年劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

〈かぶれ〉

- 皮膚の弱い方や体調により、かぶれたりすることがあります。特に、皮革バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをしてください。万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

電池交換について

- 電池交換は必ず「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。
- 電池は必ず当社指定の専用電池と交換してください。指定以外の電池を使用しますと故障の原因となります場合があります。
- 電池交換の際、防水検査を行います。
- 樹脂（外装）部品は日々のご使用により劣化し、切れたり折れたりする場合があります。電池交換ご依頼品の樹脂部分にひびなどの異常がある場合、破損の恐れがありますので作業を行わずにご返却する旨のご案内をさせていただくことがございます。あらかじめご了承ください。

■最初の電池

- お買い上げの時計に組み込まれている電池（モニター用電池）は、工場出荷時点で時計の機能や性能をチェックするために組み込まれたものです。
- お客様がお買い上げになるまでの期間に電池は消耗しますので、モニター用電池は取扱説明書などに記載されている電池寿命に満たない場合があります。また、電池交換は保証期間内でも有料となります。

■電池の消耗

- 電池が消耗しますと「時刻の狂いが目立ったり」「表示が見にくくなったり」「消えたり」します。
- 消耗した電池を使っていると故障の原因になりますので、お早めに交換してください。

金属バンドの駒詰めについて

金属バンド（フリータイプの中留構造バンド※を除く）の駒詰めには専用の工具が必要となります。

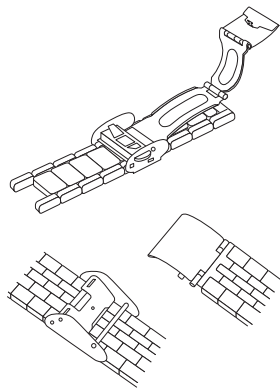
お取り扱いによる、部品の変形や破損、またはけが等を予防するためにも、お買い上げの販売店にご相談ください。

なお、「修理お申込み先」においても保証期間内は無償、保証期間経過後は有償にて承っております。

詳しくは、「修理に関するお問合せ先」へお問い合わせください。

※ 中留をスライドさせて長さ調整するフリータイプのバンドでは、駒の取り外しはできません。

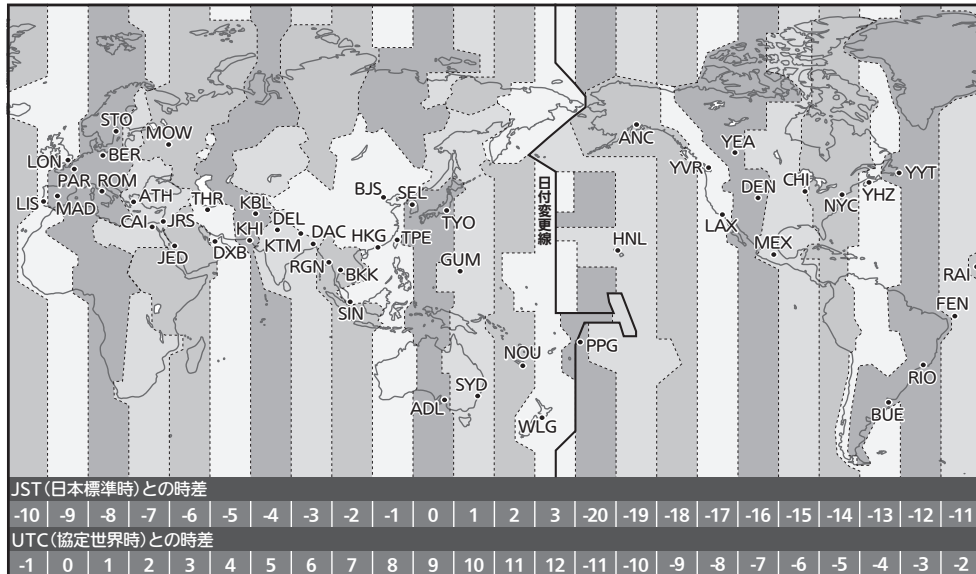
（例）



UTC (協定世界時) とタイムゾーン

地図から目的地のタイムゾーンをご確認ください。

TZ-003



都市コード一覧表

コード		タイムゾーン	都市名
UTC (協定世界時)		0	
LISBON	LIS	0	リスボン
LONDON	LON	0	ロンドン
MADRID	MAD	+1	マドリード
PARIS	PAR	+1	パリ
ROME	ROM	+1	ローマ
BERLIN	BER	+1	ベルリン
STOCKHOLM	STO	+1	ストックホルム
ATHENS	ATH	+2	アテネ
CAIRO	CAI	+2	カイロ
JERUSALEM	JRS	+2	エルサレム
MOSCOW	MOW	+3	モスクワ
JEDDAH	JED	+3	ジェッダ
TEHRAN	THR	+3.5	テヘラン
DUBAI	DXB	+4	ドバイ
KABUL	KBL	+4.5	カブール
KARACHI	KHI	+5	カラチ
DELHI	DEL	+5.5	デリー

コード		タイムゾーン	都市名
KATHMANDU	KTM	+5.75	カトマンズ
DHAKA	DAC	+6	ダッカ
YANGON	RGN	+6.5	ヤンゴン
BANGKOK	BKK	+7	バンコク
SINGAPORE	SIN	+8	シンガポール
HONG KONG	HKG	+8	香港
BEIJING	BJS	+8	北京
TAIPEI	TPE	+8	台北
SEOUL	SEL	+9	ソウル
TOKYO	TYO	+9	東京
ADELAIDE	ADL	+9.5	アデレード
GUAM	GUM	+10	グアム
SYDNEY	SYD	+10	シドニー
NOUMEA	NOU	+11	ヌーメア
WELLINGTON	WLG	+12	ウェリントン
PAGO PAGO	PPG	-11	パゴパゴ
HONOLULU	HNL	-10	ホノルル
ANCHORAGE	ANC	-9	アンカレッジ

都市コード一覧表

コード		タイムゾーン	都市名
VANCOUVER	YVR	-8	バンクーバー
LOS ANGELES	LAX	-8	ロサンゼルス
EDMONTON	YEA	-7	エドモントン
DENVER	DEN	-7	デンバー
MEXICO CITY	MEX	-6	メキシコシティ
CHICAGO	CHI	-6	シカゴ
NEW YORK	NYC	-5	ニューヨーク
HALIFAX	YHZ	-4	ハリファックス
SAINT JOHN'S	YYT	-3.5	セントジョンズ
BUENOS AIRES	BUE	-3	ブエノスアイレス
RIO DE JANEIRO	RIO	-3	リオデジャネイロ
F. DE NORONHA	FEN	-2	フェルナンド・デ・ノローニャ
PRAIA	RAI	-1	プライア

参考

- この表は 2019 年 1 月現在作成のものです。
- 設定する都市コードがわからないときは、使用場所の時差を確認し、時差が一致する都市コードを選択してください。
- 時差は協定世界時（UTC）を基準にしています。

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2